学校番号	１００７

令和３年度　美術科

教科	美術	科目	ビジュアルデザイン	単位数	２単位	年次	２年次
講座名	デザインワークⅠ						
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

お菓子のパッケージやＣＤジャケットのデザインなどの制作を通じ、デザインの面白さや難しさ、また人の為にデザインすることとは何かを学びます。身近なもののデザインに興味関心を持ち、デザインの目的を理解しましょう。様々表現方法を学び、効果的に見えるデザインを考えたり工夫できるようにします。
アクリルガッシュを使いこなせるようにし、色のセンスも磨きます。美しさや機能について考えたりディスカッションを行ったり、問題解決のためのデザインを考えプレゼンテーションを行います。

２　学習の到達目標

・身の回りにある様々なデザインに関心を持ち、生活を豊かするデザインの役割を感じとる。
・デザインの目的や機能を考え、様々な表現方法に挑戦する。
・色の配色効果や構図などについて理解する
・また社会の問題や課題を考え、デザインを通じて問題解決にあたるなど、デザインの役割を考え意見をシェアしたり、プレゼンテーションについて学ぶ。
・作品を鑑賞し、ポスターの良さや美しさ、作者の意図と表現の工夫、表現の効果を感じ取り、社会での公共性や伝達性を理解する

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	・身の回りにある様々なデザインに関心を持つ。 ・パッケージや包装、壁紙、テキスタイルなどに興味関心を持つ ・情報伝達媒体としてのポスターの働きについて理解する 制作の見通しを持って表現しようとしている	・創造的な表現を行うために、形や色彩などの働きを考えたり、イメージを膨らませ伝えたいテーマの構成を練る ・包むもののカタチや目的、美しさの調和などを考え創造的な表現の構想を練る	・意図に応じてアクリルガッシュの特性を生かし、計画や手順を吟味して表現する ・効果的な配色を試行錯誤したり、アクリルガッシュの混色、着彩の技術を習得する ・生成した主題や表現媒体の特質に合わせ、材料や用具、配色の効果を考え、工夫して表現する。	•デザイナーの制作への思いや意図を感じ取り、問題意識を持ったことについて話し合うなど考えを伝える •生活を豊かに彩る様々な模様を知り、人々の生活や社会を心豊かにする働きを理解する
評価方法	制作の様子 アイデアスケッチ ワークシート グループワークの様子	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	プレゼン、 ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1		・実際の商品を観察し、デッサン、アクリルガッシュでの着色を通して、使用されているロゴや色彩の効果を考える	○	◎	◎	○	a: 意欲的に取り組んでいるか b: 画用紙上にデザインやサイズなどがバランスよく配置されているか c: アクリルガッシュの特性を理解して混色し、着色できているか d: よく観察してデザインの特徴や効果を考えることができたか	作品 発言
		イラストレーション ・画材によって表現方法が変わることを理解する	○	◎	◎	○	a:様々な画材を用いて表現することに関心をもつ b:世界観の工夫や、線や色の単純化かなど画材を変え工夫してみる c:アクリルガッシュの特性を生かして工夫し、計画的に制作する d:さまざまなイラストレーションを見て良さを感じることができたか	アイデアスケッチ 作品 ワークシートと発言
2		お菓子のパッケージデザイン ・展開図について ・ロゴマークについて ・企画書について ・制作 ・プレゼンテーション	◎	◎	○	◎	a: パッケージや包装に興味関心を持つ b: パッケージの働きを考え、手に取ってもらえる絵や表現を工夫で来たか c:アクリルガッシュの特性を生かして工夫し、計画的に制作する d:意見を出し合い良さを感じることができたか	制作の様子 制作途中の作品 作品 ワークシートと発言

3		“伝える” ポスター ① マッピングする ② アイデアスケッ ③ レタリングレイアウト ④ 配色計画 ⑤ 下書き ⑥ 彩色	○	◎	◎	○	a: アイデアを出し意欲的に取り組んでいるか b: 計画、手順、効果など考えられているか c:アクリルガッシュの特性を生かして工夫し、計画的に制作する d:意見を出し合い良さを感じることができたか	アイデアスケッチ 制作途中 作品 ワークシートと発言
4		コラージュによる CD ジャケット ・コンセプトについて ・印刷について ・写真原稿の取り扱いについて	○	◎	◎	○	a: アイデアをだし意欲的に取り組んでいるか b: コラージュによる偶然性に面白さを感じることができるか オリジナリティあふれる表現ができたか c: コンセプト、テーマを決定し、企画書を提出し、的確に表現できたか d:意見を出し合い良さを感じることができたか	制作途中 作品 発言 ワークシートと発言
		・部屋を彩る壁紙デザイン 日本やアジアの文様や、ウィリアムモリスやマリメッコ、ミナペルホネンなど壁紙やテキスタイルの例を見せ鑑賞する	○	◎	◎	◎	a: アイデアをたくさん出し意欲的に取り組んでいるか b: 配色や色の工夫、模様の表現に工夫があるか c:色塗りの技術 d:意見を出し合い良さを感じることができたか	アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品 発言

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:発想や構想の能力

c:創造的な技能　　d:鑑賞の能力

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。